

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

<一級自動車整備学科>

授業科目名	配当年次・学期	授業時限数	授業時数	授業方法			実務経験のある教員による授業
				講義	演習	実験・実習・実技	
工作作業	1 前	13	23.4			○	●
測定作業	1 通	25	45			○	●
実実践自動車整備	2 通	62	111.6			○	●
故障探求エンジン	2 後	56	100.8			○	●
故障探求シャシ	2 後	24	43.2			○	●
総合診断技術	3 後	8	14.4	○			●
応用整備技術	3 前	18	32.4	○			●
整備技術	3 前	64	115.2			○	●
故障診断	3 後	40	72			○	●
応用整備実務	3 前	36	64.8			○	●
応用整備実務	3 後	44	79.2			○	●
自動車検査	3 後	12	21.6			○	●
自動車概論 II	4 前	78	140.4	○			●
専門実習	4 後	128	230.4			○	●
応用実習	4 前	36	64.8			○	●
総合実習	4 前	84	151.2			○	●
総合実習	4 後	60	108			○	●
サービスマネジメント II	4 前	16	28.8			○	●
サービスマネジメント II	4 後	12	21.6			○	●

実務経験のある教員等による授業科目の総授業時間
総授業時間数

816	1468.8
2396	4312.8

<実務経験のある教員による授業>

自動車整備士として実務経験のある教員が、整備現場で必要な作業方法・知識について、実務経験を活かしてより実践的内容を指導し授業を行う

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

< 研究開発学科 >

授業科目名	配当年次・学期	授業時限数	授業時数	授業方法			実務経験のある教員による授業
				講義	演習	実験・実習・実技	

工作作業	1 前	13	23.4			○	●
測定作業	1 通	25	45			○	●
アーク溶接	1 後	14	25.2			○	●
実実践自動車整備	2 通	62	111.6			○	●
故障探求エンジン	2 後	56	100.8			○	●
故障探求シャシ	2 後	24	43.2			○	●
材料実験	3 前	12	21.6	○			●
C A T I A - D R	3 前	36	64.8		○		●
C A T I A - P D I	3 前	44	79.2			○	●
C A T I A - P D II	3 後	12	21.6			○	●
C A T I A - P D III	3 後	20	36			○	●
C A T I A - G S D	3 前	20	36			○	●
C A T I A 総合演習	3 後	14	25.2			○	●
C A T I A - C A E	3 後	22	39.6			○	●
信頼性工学	3 後	18	32.4	○			●
機械設計材料力学 I	3 前	20	36	○			●
機械設計材料力学 II	3 後	20	36	○			●
金型 I	3 後	20	36	○			●
機械加工 I	3 前	48	86.4		○		●
部品開発演習	3 後	72	129.6		○		●
機械加工 II	4 通	52	93.6			○	●
機械金型設計	4 前	28	50.4	○			●
部品開発演習 II	4 前	70	126		○		●

実務経験のある教員等による授業科目の総授業時間
総授業時間数

722	1299.6
2358	4244.4

< 実務経験のある教員による授業 >

研究・開発技術者として、実務経験のある教員が、研究・開発現場に必要な知識やノウハウ等について実務経験を活かして、より実践的内容を指導し授業を行う。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

<サービスエンジニア学科>

授業科目名	配当年次・学期	授業時限数	授業時数	授業方法			実務経験のある教員による授業
				講義	演習	実験・実習・実技	

工作作業	1 前	13	23.4			○
測定作業	1 通	25	45			○
実実践自動車整備	2 通	62	111.6			○
故障探求エンジン	2 後	56	100.8			○
故障探求シャシ	2 後	24	43.2			○

●
●
●
●
●

実務経験のある教員等による授業科目の総授業時間
総授業時間数

180	324
1176	2116.8

<実務経験のある教員による授業>

自動車整備士として実務経験のある教員が、整備現場で必要な作業方法・知識について、実務経験を活かしてより実践的内容を指導し授業を行う

(90分授業で実施しており、端数がある)